

小規模特認校制度により
中山小学校に市内全域から就学できます。

恵まれた自然環境と豊かな歴史のなか、
少人数学級の良さを活かした中山小学校で一緒に過ごしませんか！

自分たちで学びを創る、楽しむ、自分を育てる
“やってみたい”をカタチにする！

市街地から近い自然豊かな中山の“ひと・もの・こと”と出会い

【主体性】 一人ひとりの思いを大切に

【気づき】 体験学習の中で問いを解決

【創造】 やってみたいを追究する

中山小学校に通うには・・・

- ・4月1日から在籍可能な方が対象です。
- ・新入学児は、6月頃に配付される入学予定児童調査票に中山小学校と記入してください。
- ・他の小学校に在籍している児童は、中山小学校にご相談ください。
- ・事前に学校見学等を実施し、1月中旬に1日入学・保護者説明会を予定しています。必要に応じて個別相談を実施し、学校見学・体験入学などを数回お願いする場合があります。
- ・通学時のお子様の送迎は、保護者の皆様にご協力いただくことになります。

小規模特認校学校説明会を7月22日(水)、9月7日(月)に予定しています。

R9年度転入児入学児の募集を11月30日(月)に締め切りますので、学校見学等決められた日程を確認の上、ご参加ください。

お問い合わせ先

【ご相談】 松本市立中山小学校 〒390-0828 松本市中山3517 Tel0263-58-5823

【手続き】 松本市教育委員会学校教育課 Tel0263-33-9846

中山小学校ってどんな学校？

かまばの森 自然体験

“やりたくなる”活動

中山は、市街地の近くにありながら自然環境に恵まれ、たくさんの古墳と考古博物館がある歴史豊かな地域です。本物の自然・歴史資産を活かした体験的な学びにより、「やりたい」を促し、興味関心に応じた学びを主体的に創造して、実際に使える知識を身につけます。

12月には全校で中山っ子フェスを開き、学びを伝え合います。そして将来の自分につなげます。



“少人数のメリット”を活かす

学年の枠を越えた連学年、縦割り班活動や、一人ひとりが企画や運営を行い全員がリーダーとして活躍できる三大フェスなど、個性を大切にしながら、少人数のメリットを活かした活動を実践しています。地元の方を講師として招く縄ない教室や企業訪問など、地域とのつながりが強いのも小規模校ならではの強みです。

縦割り班のにこにこタイムで遊ぶ



“みんなの未来の学校づくり支援事業”による先進的な取り組み

松本市内の小中学や松本市研修センターと連携して、先生も共に学びながら、「探究的な学び」に全校で挑戦しています。その「探究的な学び」では、子どもたちが「なぜ」を持ち、学びや体験や調査を通して考えを深め様々なかたちで表現することで、思考力や表現力、自己肯定感、学びへの意欲を豊かに育みます。

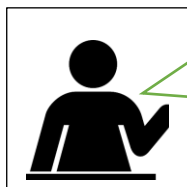
中山っ子フェス



収穫した豆でポップコーンづくり



農業の丸ごと体験



6年生自身が成長したと考える点

- ・自分の考えを人前で話すこと。
- ・見通しをもって時間を管理し、計画的に行動する。
- ・レギュラーに対応し、失敗から考える。
- ・さらに良くするには、友達と協力すること。

小規模特認校制度とは・・・

小規模特認校は、自然環境に恵まれ少人数の良さを生かしたのびのびと学習できる環境のなか、子どもたちの個性を伸ばし特色ある教育を進める学校です。小規模特認校には通学区域に関係なく松本市内全域から就学することができます。なお、希望される場合は、中山小学校を卒業後、引き続きこの地区の中学校に進学することも可能です。

令和9年度 転入・入学児童募集要項

1 松本市小規模特認校指定について

松本市の「小規模特認校」とは、今ある通学区は現状のまま、加えて松本市内全域より通学を希望する児童を迎える制度です。本校は、松本市街地から近い場所にあり、豊かな自然や伝統的な歴史・文化に根差した環境を踏まえて教育活動を行っています。また小規模校の特性を活かし、一人一人の個性を尊重しながら、縦割りのかかわりから優しさを学び、一人ひとりが生き生きと学習できる環境づくりを目指しています。

これらを実現するため、子ども一人ひとりのねがいを大切に、地域に根差した体験活動を通して、探究する喜びを味わい、将来の自分を確かなもののできる小規模校として松本市より指定されました。

2 令和9年度転入・入学児童募集について

(1) 中山小学校の教育活動の中で学び、力を発揮できるお子さんを募集します。

中山小学校の教育活動の特徴

詳細は別紙参照

- 少人数を生かした基礎基本の定着・ICTの活用
自分の学び方を知り、自分に合った方法を身に付ける
- 自然環境を活用した「わくわく」する体験学習
教科と結びつきを大切に意欲を高める
- 異年齢でまざり、児童が参画する学校づくり
まざってあそぶ、たのしむ

(2) 募集人数・受け入れ枠と許可基準

全学年学区内児童を含めて25名以内とします。学区内児童数によって各学年の受け入れ人数は異なります。また、決定については、学校の運営方針や学校の施設の状況を総合的に判断して、校長と教育委員会が協議のうえ決定します。

(3) 募集条件

学校開放日 6月6日(土)体育フェス 10月16日(金)音楽フェス 12月4日(金)中山っ子フェス、にて全校児童の活動の様子を見学ください。

- (ア) 松本市内に保護者ととも居住し、中山小学校の教育計画に沿った学校生活ができること
自分の力を発揮して学習や学校生活を行う強い意志がありかつ1年以上通年通学すること
- (イ) おおむね片道1時間以内で通学できること
- (ウ) 保護者送迎により通学し、始業や下校時刻に送迎ができること
- (エ) 中山小学校の教育活動及びPTA活動について賛同し、協力できること
※中山小学校への就学を許可した後において、申請の事実と異なり、またはこの制度の趣旨に添わない事由が生じ、支障があると認められたときは、就学を取り消すことがある。
※進学先の中学校は、希望があれば開成中学校への入学も認められる。

(4) 今年度の募集計画

学校案内配布、チラシ配布、募集案内配布・・・5月頃よりホームページか各幼保園にて配布

- (ア) 7月22日(水) 小規模特認校学校説明会①
 - (イ) 9月7日(月) 小規模特認校学校説明会② ※学校見学等 案内・相談 随時
 - (ウ) 9月8日(火) 体験入学期間
 - (エ) 11月30日(月) 体験入学終了
 - (オ) お子さんの実態により個別の体験入学③
 - (カ) 11月30日(月) 令和9年度転入生入学生募集締め切り
- #### (5) 小規模特認校への転入・入学における注意点
- (ア) 転入・入学は、4月1日となります。(学区内に転入の方は随時)
 - (イ) 学校見学(数回の実施)、体験入学(一日単位、一週単位)で適応状況を見ます。



3 その他

- 本校への転入に関しましては、在籍校との相談を十分に行ってください。本校も在籍校と連絡を取り合いながら、転入について相談させていただきます。
- お子さんの思いやご家族の思いをしっかりと聞き、転校によるメリットやデメリット、本校の特徴、教育課程などご説明させていただきます。

中山小学校「だれもがやりたくなる」新たな学びへの挑戦

自分らしく未来を生き、仲間と未来を創る子どもたちを育てる中山での6年間の学び

- 人をたいせつにする 思いやり
- 自分の考えを持つ 思考力・振り返り
- 伝える コミュニケーション
- 粘り強くチャレンジ 問題解決・情報活用・自己調整

中山で「わくわくする体験的な学び」ふるさと学習

これ以外にもたくさんあるよ！



1年 中山 遠足



2年 かまばの森探検



3年 松本探検



4年 長野県を学ぶ



5年 臨海学習



6年 修学旅行



1年 校内で畑づくり



2年 味噌づくり体験



3年 年長さんとの交流



4年 泉小太郎劇



5年 丸ごと米作り



6年 中山の地域探検

縦割りで学ぶ・全校でまざる活動



全校にニコニコミーティングとタイム



薬草集め



全校で創る体育フェス



伝える中山っ子フェス



手づくり教室

個別最適な学び(自分の学び方を知る)

探究的な学びづくり

インクルーシブ教育(みんな活躍する生活総合)

1・2年

Step1 学び方を学ぶ

- 基礎的・基本的な内容を身につける
- 各教科の学び方を体験的に身につける
- 生活科では、自分のやりたいことを自分でみつけて、自分で考えた方法でとことん追究する体験を積み重ねる
- 自分たちの学びを振り返り、次の願いを持つ
 - ★学びノート 誰の?どの考え?
- 地域をめぐるふるさとを知る
- 自分と違うお友達ともかかわり、一緒に考えたり解決したりする体験をする

3・4年

Step2 既習の学び方を使って学ぶ

- 基礎的・基本的な内容を身につける
- 既習の学び方を使って、めあて達成のために自分で選択して学ぶ体験を積み重ねる
- 仲間や教師と関わり、学びを深めたり、確かめたりする体験を積み重ねる
- 身についた学習内容、学び方を振り返り、学びを実践し、さらなる願いを持つ
- 総合的な学習の時間では、自分の課題をじっくり追究する体験を積み重ねる
- 友達と関わりさらなる深まりを体験する
 - ★サイクルを回す・OUTPUT
- フェスプロジェクトの運営に関わり、企画運営する体験をする
- 地域の人と交流し地域の自然や伝統などの特色について知る

5・6年

Step3 自分で学びを計画して学ぶ

- 教科担任制の授業でその内容を深く学ぶ
- 目指すゴールを意識して、その実現のための学習課題や学習活動を自分の興味関心に応じて選択し、学習を進め達成する体験を積み重ねる
- 自分の選択した学びの方法が有効であったか振り返り、次の自分の学びに生かす
- 総合的な学習の時間では、自分の課題を追究し、仲間と協働して深め、発展的に追究を継続する
 - ★問いを持つ・サイクルを回す
 - ★OUTPUTから整理分析
- 宿泊行事を通して、自分の役割を果たし協力する力を養い、視野を広げる
- 中山の歴史や産業について学ぶ
- 縦割り班やフェスプロジェクトを通してリーダーシップを養うと共に学校をよりよくしようと取り組む

ICT活用

- 習得
- ・タブレット操作の基本
 - ・写真撮影を見返す・観察記録
 - ・動画の視聴・簡単な文字入力
 - ・授業で使う時、持ち帰る時のマナー

つながる

- ・クラスルームの利用(連絡やり取り)
- ・情報を調べ、取捨選択
- ・ローマ字入力

活用

- ・クラスルームや共同編集機能を使った意見交換や共同学習
- ・情報を調べ活用する。情報を適切に扱う
- ・体験を写真や動画、文章などでまとめる(プレゼンソフト・文章作成ソフト)
- ・相互参照・相互評価

地域で学ぶ・地域で関わるキャリア教育

- ★4時間授業日
 - ・中山公民館・中山文庫の地域で自分の学びを進める
- ★夏休み ひろばまつりのボランティア活動
- ★やりたいプロジェクト(クラブ)

全校合唱で始まり



全校で奏でる!音楽フェス



会場全体で合唱し終了



関わりから学ぶ、やさしい心
子どもが参画する学校づくり



★地域文化祭、地域健康教室での発表